



ボールあそびする子どもたちを見守るボランティア(あわじ寺子屋)

- ① **特集** 居場所づくり 地域の子どもは、地域が育てる「あわじ寺子屋」
- ③ 「食でつながるフェスタおおさか」参加者募集!
- ⑤ 温かな明かりに誘われて「下町の銭湯付きゲストハウス木雲」
もくもく
- ⑨ 情報マーケット
ボランティア募集、イベント・セミナー・講座情報、助成金などの情報
- ⑬ 海外から日本へ 大阪の高校に学ぶ若者たち vol.14

地域の子どもは、地域が育てる

ひとは、「時代」「場所」「家庭」を選択して生まれ育るのではなく、置かれる状況、周囲の環境によって、大切なひとりの将来が左右されることがないように、生きる意欲と可能性を奪われてしまわないよう地域と連携し、子どもたちと奮闘する女性がいまいます。

受け継がれる子ども支援

「いつでもだれでもようこそ」を合言葉に、特定非営利活動法人あわじ寺子屋 大賀喜子理事長は、2016(平成28)年4月、移転・統合となった元大阪市立西淡路小学校(東淀川区)の図書室を活用して小学生から高校生までの居場所づくりを始めました。ここは、子どもたちのおしゃべりや遊びの場でもあり、居心地のいい安心できる場所です。

あわじ寺子屋では、子どもたちの将来の夢、選択肢を拡げるために学習支援に特に力を入れています。月曜日から金曜日に、わからないところを中心に大学生のボランティアや退職教職員に教えてもらいます。

前身は、2008(平成20)年か



81年の歴史ある小学校を活用した居場所づくり



宿題パッチリできたかな?

らの淡路地域「寺子屋淡路」と西淡路地域「宿題応援広場」で、8年間の活動の積み重ねがありました。この地域には「地域の子どもは地域が育てる」の精神が根付いています。

子ども食堂で商店街も活性化?

夏休み。今日のお昼のメニューは唐揚げとコロッケ。元東宝映画館に併設された昔ながらの喫茶店に小学生から高校生までが集まり「いただきます」と手を合わします。できたて、あつあつのランチを前に「これ食べて」と苦手なものをお兄ちゃんに食べてもらったり「野菜も食べるよ」と和気あいあいな雰囲気。普段は、一人でコンビニ弁当とかカップラーメンを食べている子どもたち。当初はトラブル続きでしたが、食事のマナーを学びながら今の姿があります。

昨夏、活動拠点の小学校のガスと水道水が使えず食事の提供が困難な状況だった時に、淡路本町商店街の中華料理店「共栄飯店」に協力を呼びかけました。また、財団からの助成もあって一食代の負担は250円に収まりました。今年さらには協力者が増え、給食のない夏休み期間に4カ所(※1)で10日間の「子ども食堂」が実現しました。喫茶



淡路本町商店街の協力により子ども食堂が実現



常連客に交じて昼食を食べる子どもたち(喫茶トホー)

く見守ってくれています」と商店街の賑わいにもつながっています。

※1 共栄飯店、喫茶トホー、俺たちの元気の源(ごっつ)、喫茶ミイ(淡路地域福祉・生活支援センター内)(順不同)

点 在する課題

寺子屋には、多い時で60人近い子どもが集まります。その中には、障がいのある子、外国にルーツのある子、家庭に課題がある子どもたちも来ています。「不登校がちな子どもも来ていますが、学校に行けている、いないは、あわじ寺子屋では問いません。ひとりひとりの子どもが自分の良さをみつけ、自分の進路を見つけられるように、地域の人々のご協力で職場体験をこの夏休みからはじめています」と大賀さん。



午後5時、元大阪市立西淡路小学校の図書室の照明が灯りはじめます

「保護者からほぼ毎日相談があり、学校や福祉事業所と連絡を取りあって共に動きます。子どもの貧困の背景には親の貧困があります。非正規雇用の拡大で労働環境の悪化など状況は深刻。保護者から「ほっといてくれ」と言われることもありすが、子どものためにはほっとけない。どなられても引きさがらないで家に入りこんで行くことでもあります。貧困と虐待の連鎖を止めたい」と渦中にいる子どもたちのSOSを見逃さないように、子どもたちの心強い味方として課題と向き合います。

身近な大人の存在

大賀さんは元教師。41年間の長い教師人生で出会った仲間や教え子たちが大賀さんの想いに賛同し、今、スタツフやボランティアとして関わっています。その一人、横山聖太郎さんは「毎日、寺子屋を開けて子どもたちが来るのを待っています。学童（※2）の指導員をしているので、子どもたちのこともよく知っていて。成長ぶりを見ると嬉しい」と言います。「高校の時に大賀先生にお世話になりました。仕事が終わったらずぐにこ

こに来ます」と国宗^{くにむね}享子さん。「よこちゃん、卓球しよう」「くり（国）ちゃん、ちよつと来て」といつもそばにいて、身近で頼れる存在が、子どもたちを支えています。

大学4年生の杉本優里子さんは「3年の時に学習支援ボランティアに来ました。最初は子どもたちの暴言が衝撃的でしたがじっくり接するとみんなかわいい。ここに来て、日常の生活はあたりまえにあるわけじゃないということに気がつきました。ここでの役割はお姉ちゃんという感じかな」と振り返ります。

日常の姿や行動の背景には何があるのかをしつかりとらえてサポートする。この活動を若い



卓球であそぶ横田聖太郎さん(手前)と子どもたち

特定非営利活動法人 あわじ寺子屋

活動場所:「元大阪市立西淡路小学校」

東淀川区西淡路3-14-11

連絡先:06-6322-9637

E-mail yoshiko.oga@h9.dion.ne.jp

HP <http://awajiterakoya.com/>

あわじ寺子屋 で検索

世代に渡して、引き継いでいきます。
ときどき、記者久保田陽子
※2 児童いきいき放課後事業



特定非営利活動法人 あわじ寺子屋 理事長 大賀喜子さんと
大学生 杉本優里子さん(右から)

参加者募集!

食でつながるフェスタおおさか

～これからの「こども食堂」「地域食堂」を考えよう!～

食を通じた参加の場づくりや食の支援に取り組んでいる人・関心のある人向けの交流型セミナーです。3つの「食」に関するテーマを設けて事例を紹介。全体会ではパネルディスカッションを通し、参加団体の活動や課題を共有します。先輩団体や仲間との出会いを通して、今後の活動に活かすノウハウを学びませんか。



日時 11月18日(土)午後1時～4時30分

会場 大阪市中央体育館 大・中・小会議室(港区田中3-1-40)

アクセス 地下鉄中央線「朝潮橋」2A出口徒歩2分

内容 午前11時30分～ 開場、受付開始 ポスター展示
分科会・グループワーク
①こども食堂がめざす地域の居場所
②社会福祉施設における居場所づくり
③高齢者の食事サービスから地域食堂へ
午後1時～3時
午後3時20分～4時30分 全体会・パネルディスカッション
～これからの「こども食堂」「地域食堂」を考えよう!～

※希望者には別日に見学会(先着順・人数限定)を実施。

申込み方法 申込フォーム(<https://goo.gl/forms/z5JX1MewYxvMXNKG3>)
全国食支援活動協力会HPからもアクセス可
<http://www.mow.jp/>

問合せ 一般社団法人 全国食支援活動協力会
〒158-0098 東京都世田谷区上用賀6-19-21
TEL:03-5426-2547 FAX:03-5426-2548
メールアドレス:infomow@mow.jp

主催 食でつながるフェスタおおさか実行委員会

定員
200人
(先着順)

参加費
500円
(資料代)

カードゲームで 災害ボランティアセンターの運営体験！

平成29年度大阪市災害ボランティアセンター運営者研修を開催！

8月24日、大阪市災害ボランティアセンター運営者研修を大阪赤十字会館を会場に開催しました。大阪での大規模災害に備え、行政と協議・運営を経て社会福祉協議会が開設・運営する災害ボランティアセンターの運営を円滑に行えるようにと、平成27年度から開催し、今回で3回目となります。

市内の行政職員45人と社協職員65人が参加し、「一般社団法人ピースポルト災害ボランティアセンター」が制作した「災害ボランティアセンターマツチ



被災者から寄せられるニーズに最適なマッチングを考えます



カードゲームはピースポルト災害ボランティアセンターが制作

ング体験カードゲーム」を使って、被災地で寄せられるボランティアニーズやハブニングに対応しながら、災害ボランティアセンターの運営を体験しました。

次々に付与されるニーズに対応

まずは隣接する2区が一つのグループになり、仮想の災害ボランティアセンターを作ります。次に進行役から付与されるニーズ票にボランティアカードをマッチングしたり、

様々なハブニングにどう対応するかを、センター長を中心に検討しました。ゲームはA発災3日目(災害VC立ち上げ直後で、外部ボランティアが少ない状況)、B.2週間後の三連休初日(大規模なボランティアの受け入れ)、C.2ヵ月後、ニーズの変化(災害VCの閉鎖を考える時期)の3つのフェーズ(時期)に分かれており、それぞれの時期に応じた対応が求められます。

意見のすり合わせや判断力が重要

参加者からは「様々な情報が飛び交う中で適切なマッチングをすることの難しさを感じた」「社協職員と行政職員で意見がわかる場面もあり意見をすり合わせていく必要があると感じた」「ニーズやハブニングなど実際に起こりうる事態が想定されていた」「今回はカードゲームだったが実際は被災者やボランティアを前にした判断が必要であり良い訓練になった」「急な依頼やハブニングに対応していくためにはチームワークが大切と感じた、もう一度ゲームを体験してみたい」等との感想が聞かれました。

講師を務めたピースポルト災害ボランティアセンターの合田茂広さんと関根正孝さんは「カードゲームを使って災害ボランティアセンターの運営を体験することで、様々な気づきや判断に迷う場面が出てくると思います。繰り返し行うことで被災者に寄り添ったマッチングができるようになっていくと思います」と話しました。

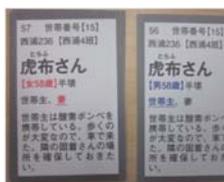
様々な防災カードゲーム

○クロスロード：阪神・淡路大震災での経験をもとに作成された防災教材で、災害時の切迫した判断状況をシミュレーションします。プレイヤーはカードに書かれた事例に「YES」か「NO」で自分の考えを示し、なぜそのように考えたかを意見交換していきます。



クロスロード

○避難所運営ゲーム(HUG)：Hiranzono(避難所)Unit(運営)Gameゲームの頭文字をとったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。



避難所運営ゲームHUG

○災害図上訓練ゲーム(DIG)：Disaster(災害)Imagination(想像力)Gameゲームの略。地図を用いて大規模災害発生時の危険が予測される箇所や、避難経路などを書き込んでいきます。ハザードマップの役割を果たし、避難準備の徹底や避難経路の確認などを参加者間で共有します。

○災害図上訓練ゲーム(ODDE)：Little People(小さな者)Old people(老いたる者)Disabled people(障がいを抱える者)もみんなでEvacuation(避難しよう)という意味を込めた、災害時平時併用の要援護者支援ワークショップです。マンションや団地の住宅立地面地図に障がい者や高齢者、子どもや要援護者がいる住宅にシールを貼り、避難経路や避難方法を考えます。

57 災害番号【15】
所属200【所属48】
名前 虎布さん
【50歳】年増
性別 男
職業 主 業
虎布さんは避難所へ来る時は、歩くのが苦手で、車やバスの利用ができません。避難所までの道のりを確保してあります。

温かな明かりに誘われて

昨今の訪日外国人客の増加に伴い、市街地に近いホテル等の客室稼働率は非常に高く、各所に大阪の下町を感じられるゲストハウスがオープンしています。



2階建ての木雲の木具や内装は有志で手作りしました

下町の銭湯付きゲストハウス木雲 (mokumoku)

温厚な語り口から語られるのは、溢れる地元愛。今回お話を伺ったのは話題のゲストハウスを運営する、森川真嗣さん。ゲストハウス木雲(東淀川区)は、阪急淡路駅から徒歩5分。下町感溢れる淡路本町商店街を抜けたところにある、便利な立地です。昭和な温か



黒電話にファミコンなど昭和の宝物があちこちに

みのある商店街と、森川さんの実家でもある、銭湯「昭和湯」の入り放題が売りのコミュニティ形成型の簡易宿泊所。まちづくり関連のコンサルタントとして働いていた森川さんが、ゲストハウスを始めたのは、銭湯の並びの古民家に住む常連さんから「田舎に帰るから、ここをどうにかしてほしい」という相談がきっかけとなりました。



木雲オーナーの森川真嗣さん

商店街の日常は非日常体験

「住人と共に年を重ね、年老いていく。そんな街や商店街がたくさんあります。大阪府内の銭湯も年間50軒のペースで減っていつていきます。若い世代を取り込んでいかななくてはと思いましたが」とコミュニティの衰退に対する強い危機感を持っています。地元を盛り上げたいという意志もあり、ゲストハウスのオープンまでの



宿泊所の隣にあるコミュニティキッチンmogumogulに集う人たち



昭和3年創業の老舗お風呂屋さん「昭和湯」

過程がユニークでした。近所の人や、SNSで志願者を募って、元焼き肉店と相談のあった古民家を解体、改装。プロの力も借りながら、素人が慣れない手つきでリフォームを行いました。深夜1時まで作業したことも。内装は国産材にこだわり、ヒノキの香り漂う心地の良い空間に仕上がっています。隣には、宿泊客や地元の人々が自由に入浴できるスペースを設けました。商店街の協力も得て、体験型のステイも提案しています。多くの地元民を巻き込み、自分たちにとつての日常を、宿泊客の非日常として体験してもらいたいと、斬新な企画を試算中です。

取材中、室内の優しい明かりに誘われるようにぼつりぼつりと人が集まってきました。笑顔で声を掛け合いながら、思い思いにリラクセスした時を過ごします。どの人も、地域の未来を背負って立つ、働き盛りの年代の人ばかり。文化や世代を超え、淡路のまちに魅力を感じた人々の新しいコミュニティが生まれています。

ときどき、記者、仲西



ゲストハウス完成直前(2015(平成27)年末)に行われたおもちつき

Q. 淡路の魅力は？

「淡路駅は京都も近く、梅田も近い。都会のような街並みではありませんが、自然な佇まいがあります」

Q. 訪日外国人観光客と日本人の宿泊客はどちらが多いですか？

「1年前は外国人の宿泊客が多かったのですが、今では日本人の宿泊客の方が多いです。文化の違いから、昭和湯に入浴した時にトラブルはありましたが、慣れると常連さんと背中を流し合うほどに打ち解けてました」

*2016(平成28年)、都道府県別の客室稼働率は、大阪府84%と最も高い(参考)国土交通省2017年版観光白書

下町の銭湯付き ゲストハウス木雲 (mokumoku)

〒533-0032 東淀川区淡路4-33-3

TEL 06-6476-9192

(午後3時~9時)

E-mail

reservation@mokumoku-mogumogu.com

HP mokumoku-mogumogu.com

協働1
北区

新たな文化・芸術の拠点

PIAS株式会社×豊崎地域

7月24日から5日間、北区のピアスギャラリー（ピアスタワー1階）で豊崎地域生涯学習ルームが中心となって第1回「豊崎芸術まつり」が開催されました。リップスデザインツク形のひときわ目立つ高層ビル。ピアスグループは、地域に根付いた企業として、文化・芸術の発信拠点、ランドマークとしての新たな試みを始めました。

都会の喧噪を感じない、落ちついた空間

地域に愛される空間を

「ピアスギャラリー」は、1階から3階までが吹き抜けのアトリウム、ガラス・カーテンウォールからやわらかい光が差し込み、開放感あふれる居心地の良い空間です。またギャラリーにはカフェが併設されているのも魅力です。

ピアスグループは化粧品品の製造販売を中心に、フィランソロピー（社会貢献）の理念を掲げ、女性の美容と健康にかかわる多様なニーズに対応するグループ企業を目指している

ます。同グループオリオントラスト株式会社の森下真さんは、駅前再開発や商業施設の店舗開発や店舗計画を様々に手がけてきた異色のスペシャリスト。「ギャラリーを通してもっと地域と交流を深めたい」と語ります。

4月、昨年100周年を迎えた市立豊崎小学校の記念事業の一環として155人の小学生が作成した絵本『かんこうさんがふつてきて』の原画展の開催から始まり、6月には地域の老舗画廊「茶屋町画廊」と「芝田町画廊」、ピアスギャラリーの3か所が連携した「ART, RAIN, GLE」を企画。



祖父の作品を見学に来た地域の子どもたち

7月、地域連携の第3弾として、豊崎芸術まつりが実現しました。展示された陶芸書道俳句など、この洗練されたギャラリー



オリオントラスト株式会社 森下真さん(中央)と豊崎芸術まつりの出展者(ピアスギャラリーにて)

リーを背景に一層際立っていました。豊崎地域活動協議会の小玉始会長は「これまで毎年、敬老の日に小学校で展示していました。地域活性化にむけ、日頃から地域の中にある学校や企業と連携し、無理せず、継続できる取り組みを目指していきたい」と言います。

この日、見学に訪れていた小学生が「これ、おじいちゃんの俳句」と、祖父の作品を発見しうれしそうにスマホで写真を撮る場面も。世代をつなぐコミュニケーションの大切さやうかがう光景がありました。

ときどき、記者、古川繁美

都市型キャンパスで北区の未来を考える

北区異次元交流ライブ×関西大学梅田キャンパス

7月、関西大学梅田キャンパス(KANDAI MeRISSE)を会場にして「産・官・学・民」が協働して地域の未来を考える『第8回北区異次元交流ライブ』が開催されました。

立場を超えて

阪急梅田駅から茶屋町方面に徒歩5分。新御堂筋沿いにある8階建ての都心のキャンパスには、珈琲の香りが漂うカフェを併設した書店があり、一般の人が出入りしています。ここは、地域・社会人・大学がともに発展できる新たな拠点。異業種の人々が交流できる会員制「ワーキングスペース」、世代や組織を超えた創造的な対話を通して、未来に向けての新たなアイデアを生み出す場「フューチャーミーティング」、起業を応援する「スタートアップ支援」などを行っています。

「社会環境が大きく変わり、学生の価値観が多様化してきています。未来予測が難しく、



スタートアップ支援事業マネージャー 財前 英司さん

唯一の正解がなくなってきた時代。現状の延長線にある未来ではなく、自分たちで未来をつくりだす。新しい手法が求められています」とスタートアップ支援事業マネージャーの財前英司さん。

今年2月に北区社会福祉協議会北区まちづくりセンター主催の『異次元交流ライブ』に財前さんが参加したことをきっかけに、フューチャーミーティングとのコラボが実現しました。幅広い年代の人たちが混ざり合つて、知識や地域課題を共有する同交流ライブに北区住民や周辺の企業、飲食店、NPOなど多様な立場の約70人が集まりました。

今回、2回目の参加という焼鳥スミスの脇崇さんは、「個人的に音楽活動をしているので、いつか食と音楽のイベントがしたい

です」と北区の未来を思い描きます。今年度は、全3回の開催予定。ここで出たアイデアを実践していくことが目標です。



北区を面白くするアイデア“3つの案”を各テーブルで考えました

今後の予定

北区異次元交流ライブ

10月19日(木)午後7時～(第9回)

11月22日(水)午後7時～(第10回)

場 所: 関西大学梅田キャンパス

問合せ: 北区まちづくりセンター

北区扇町2-1-27北区役所3階

TEL 06-6809-1080

E-mail kitamachisen@dream.ocn.ne.jp

地域、企業、NPO、学校など各団体の出会いの場となりました



「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



「明日どうする?スマスタいっく!」ごみひろい参加者募集 平日

NPO法人 スマイルスタイル
<http://smilestyle.jp>

僕らが住む街でこみをひろう。街を想う。人を想う。そんな時間を一緒に過ごしましょう。どなたでもお気軽にご参加くださいませ!!

内容 【池田】9/22(金)午後8時(集合)~9時位まで ※雨天中止
集合:阪急電車「池田」駅改札前 持ち物:軍手・笑顔・わくわくする心
【アメリカ村】9/26(火)午後8時(集合)~9時位まで ※雨天中止
集合:digmeout ART&DINER(中央区西心斎橋2-9-32 アローホテルB1)
持ち物:笑顔・わくわくする心
【尼崎】9/28(木)午後8時(集合)~9時位まで ※雨天時は商店街にて決行
集合:阪神電車「尼崎」駅西改札前 持ち物:軍手・笑顔・わくわくする心

人数・条件 ●どなたでもお気軽に 初参加大歓迎!

申込方法 申込不要にて直接集合場所にお越しください
※アートなごみ袋を持ったスマスタメンバーが目印です☆

お問合せ先 ▶ TEL/070-5439-4114(道に迷った・途中参加したいなどの場合)

活動日のボランティア募集! 土日祝

ティーンエイジャーの会 詳 続 車 月

ボランティアとの出会いを大切に、障がいのあるもの同士の仲間意識を養いながら、友だちづくりや社会性を育むことを目的に活動しています。外出活動と一緒に参加し、サポートしていただけるボランティアを募集しています。

活動予定 10/7(土)~8(日):1泊旅行(福井県 芦原温泉)
11/3(金・祝)~5(日)のいずれか1日で大学祭見学を予定
※平成30年1月には新年会を行います(大阪市内)

人数・条件 ●ボランティアリーダー(1人) 行事ボランティア(2~3人)
楽しみながら活動できる人 交通費実費支給(上限1,000円)
※行事にかかる費用(旅費・交通費・入場料等)については会が負担

申込方法 電話・Eメールにて

お問合せ先 ▶ TEL/06-6981-1115
Eメール sachiko77@softbank.ne.jp(担当:豊山)

「もちもち感謝!!祭」のボランティア募集 土日祝

社会福祉法人 治栄会 あかまつ園 詳 食 月
<http://akamatsuen.com>

地域の皆さんへ感謝の気持ちを伝えるお祭りです! 模擬店やゲーム等のお手伝いをしていただけませんか? ボランティア未経験の人も大歓迎です!

日程 11/11(土) 午前9時30分~午後4時 ※活動時間についてはご相談ください

場所 御幸北児童遊園(都島区御幸町2-6)
※雨天時はあかまつ園(都島区御幸町2-10-23)にて行います

人数・条件 ●10人程度 どなたでも(高校生以上) お弁当・お茶を支給

申込方法 電話・FAX・Eメールにて 締切:11/1(水)
※氏名・住所・連絡先・年齢をお知らせください

お問合せ先 ▶ TEL/06-6929-5100 FAX/06-6929-4455
Eメール s.yasui@akamatsuen.com(担当:安井)

「こどもひろば」日本語および教科学習支援ボランティア募集! 平日

公益財団法人 大阪国際交流センター 続 月
<http://www.ih-osaka.or.jp>

外国にルーツを持つ子どもたちの日本語および、教科学習支援を行っている「こどもひろば」では、活動に携わっていただけるボランティアを募集しています。ご興味をお持ちの人は、ご連絡ください。(電話にて見学日をお知らせします)

内容 ① **こどもひろば**:月曜日(1)午後5時~7時(2)午後6時40分~8時45分
(祝日・学校休校の場合、時間変更有) (1)・(2)通しての参加大歓迎!
② **高校生勉強会**:金曜日 午後5時~9時
③ **補習(高校入試対策)**:木曜日 午後3時30分~6時(平成30年2月末まで予定)

場所 大阪国際交流センター インフォメーションセンター内会議室(交流スペース)
(天王寺区上本町8-2-6)

人数・条件 ●若干名 思いやりをもって子どもたちに接していただける人
※資格は問いません(②・③については別途、担当までお問合せください)

申込方法 電話にて

お問合せ先 ▶ TEL/06-6773-8182(こどもひろば担当)

「ボランティアデー」にご参加しませんか? 平日 土日祝

認定NPO法人 Homedoor 詳 続 月
<http://www.homedoor.org>

毎月、参加いただきやすいイベント等をご用意しています。オフィスワークや、来所されたおっちゃんとお愛のないお話など、ボランティアの皆さんと一緒に楽しく過ごしませんか? ※その他、夜回り(第2火曜日)や給食づくり(第3木曜日)などの活動も有ります

日程 9/23(土・祝)午後1時~6時、9/25(月)・9/29(金)午前10時30分~午後6時
※参加時間をご相談ください 10月の予定についてはHPをご確認ください

場所 Homedoor事務所(北区豊崎1-8-11)

人数・条件 ●当方の理念(ホームレス状態を生み出さない日本にするために…)に共感できる社会人や学生 参加できる日時をお知らせください

申込方法 HPの「ボランティア登録」専用フォームよりお問合せください
活動日前日までに参加受付のこと

お問合せ先 ▶ TEL/06-6147-7018 FAX/06-6147-7019
Eメール info@homedoor.org(担当:山根)

「第32回 どんぐりまつり」ボランティア募集 土日祝

城東どんぐりまつり実行委員会 詳 食 月

「自然とのふれあい」を提供する、毎年秋恒例の子ども向けのお祭りです。工作やゲームのコーナーを手伝うなど、イベント全体と一緒に盛り上げてくださるボランティアを募集しています!

日程 11/3(金・祝) 午前8時30分~午後2時ごろ(雨天中止)

場所 南開目公園(城東区南開目2-4) ※京阪電車「野江」駅より徒歩15分

人数・条件 ●高校生以上で子どもが好きな人 男女問わず
※昼食(弁当)はご用意いたします

申込方法 電話・Eメールにて

お問合せ先 ▶ 生活介護 しどろもどろ
TEL・FAX/06-6935-8386
Eメール shidoromodoro@hotmail.jp(担当:黒坂)

病院内でのボランティアさんを募集しています! 平日

大阪鉄道病院 続 月
<http://www.jrosakahosp.jp>

私たちと一緒に温かいところで、患者さんのサポートをしていただけませんか?
【内容】話し相手(傾聴)、朗読、囲碁・将棋の相手、裁縫、蔵書の整理、植木の手入れ、生け花、楽器の演奏、アロマテラピーなど

日程 月~金曜日 午前9時~午後5時 ※活動日時についてはご相談ください

場所 大阪鉄道病院(阿倍野区松崎町1-2-22)
※JR・地下鉄「天王寺」駅、近鉄「阿部野橋」駅より徒歩3分

人数・条件 ●心身ともに健康な人、18歳以上(高校生不可)、継続して参加できる人
※ご自身の特技や、得意な分野の活動をお知らせください

申込方法 電話にて

お問合せ先 ▶ TEL/06-6628-2221 FAX/06-6628-4707(担当:藤山)



◀がん患者の希望の色、大阪城を紫にライティングアップする活動を毎年継続し、がん患者のこころを支えてきました

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017 大阪あさひ **土日祝**
 ～がん征圧・患者支援チャリティーイベント～ボランティア/参加者募集

<http://relayforlife.jp/osaka-asahi/>

大阪城を年に一度だけ、がん患者希望の色にライティングアップします。またその紫色の大阪城を見ながら、もりのみやキューズモールのヘルスイドエアートラックでチャリティーウォークを行います。幻想的な大阪城と一緒に作り上げるボランティアはもちろん、チャリティーウォークに参加いただく個人・団体なども募集中です。

- 日程** 10/7(土)午後3時～11時(予定)
(紫のライティングアップ時間は日没～午後10時頃まで)
- 内容** もりのみやキューズモールのBASE(中央区森之宮中央2-1-70) 1階BASEパークに集合後、屋上のヘルスイドエアートラック(本部チャリティーブース運営)と大阪城天守閣(紫フィルム取付・監視・撤去作業)に分かれ、活動します
- 人数・条件** ●参加費:無料 個人・チームで参加可能
- 申込方法** ボランティアはEメールにて、氏名・連絡先等をお知らせください
イベント参加(見学・ウォーク)は申込不要にて直接ご来場ください
- お問合せ先** ▶Eメール RFLJ.osaka-asahi@outlook.com (担当:久保田)

Voice ここでは、過去に“情報マーケット”で掲載した団体の声をご紹介します!

団体名 **リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017 大阪あさひ**

Q どんな活動をしていますか?

A 日本対がん協会のリレー・フォー・ライフというがん患者支援の活動で、大阪の地域で「リレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪あさひ実行委員会」という組織でイベントや募金活動、啓蒙活動を行っています。

Q ボランティアの活動内容をおしえてください。

A ルミネリエと呼ばれる袋にLEDライトを入れて点灯するウォーク、チーム参加の協力ブースの呼びかけ、飲食店などに募金箱を置いて回るなどの大会運営の活動を行っていただきました。

Q ボランティアが参加してよかったことは?

A 2013(平成25)年からずっと継続してくれているボランティアの方など温かい人が多く、サバイバーさん(※)からも感謝の言葉をかけていただいています。

※がん経験者

生きづらさを感じている人の居場所を一緒に作りませんか? **土日祝**

くつろぎステーションつばさ
<http://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/>

コミュニケーションが苦手な主に20～30代の人や、活動内容に興味を持った人が、私たちメンバーと一緒に定期的な居場所づくりの場に参加しながら、社会参加へのキッカケを見出していくような活動をしています。興味のある人はリラックスしてお越しください!

- 日程** 土曜日(月2回程度) 午後の時間帯で活動しています
- 場所** 大阪市ボランティア・市民活動センター(天王寺区東高津町12-10)または、市民活動スクエア「CANVAS谷町」(中央区谷町2-2-20 2階)
- 人数・条件** ●20～30代のコミュニケーションが苦手な人、社会人や学生、つばさの活動に興味を持った人、議論討論せずノンビリと参加できる人
参加費:500円(協力金として)
- 申込方法** Eメールにて
※住所・氏名・年齢・メールアドレス・職業or学校名(任意)・簡単な自己プロフィールをお知らせください(活動日3日前までにご連絡ください)
- お問合せ先** ▶Eメール tsubasa_piyopiyo@hotmail.com(担当:江頭)

つるみのおかんの井戸端カフェ・食堂 **平日**
ボランティア募集

Mamaお助け隊 和み
<http://t7v3r.crayonsite.com>

おかんの井戸端カフェ・食堂は、子育て中のママや働くママがちよっと元気になれる、そんな居場所です。一緒に活動していただけるボランティアを募集しています。

- 内容** (区民センター井戸端食堂)日時:第2・第4水曜日 午後1時～9時30分
場所:大阪市立鶴見区民センター1階 調理実習室(鶴見区横堤5-3-15)
(らんまん鶴見井戸端食堂)日時:第1金曜日 午後1時～9時30分
場所:特別養護老人ホーム らんまん鶴見(鶴見区鶴見5-2-10)
- 人数・条件** ●調理や接客が得意な人 お片づけを手伝ってくれる人
子どもと遊んでくれる人 どこか1日だけでも大歓迎!
※お手伝いいただいた人には夕飯を食べていただきます(無料)
- 申込方法** 電話・Eメールにて
- お問合せ先** ▶TEL/090-5677-0593
Eメール mamaotasuketai88@yahoo.co.jp(担当:植田)

「点訳ボランティア養成講座」 **土日祝**
平成29年度受講者募集

生野点訳サークル

点訳を基礎から学び、講座修了後は、点訳ボランティアとして活動していただける人を募集します。点訳再挑戦の人も、学生さんも大歓迎です!
【内容】点訳の基礎、点字器を使用しての実習、パソコン点訳の実習、講演会等

- 日程** 10/7日(土)～平成30年2/10(土)の土曜日 全17回
(但し、10/21・12/30は休講)
- 場所** 大阪市立生野区民センター(生野区勝山北3-13-30)
※JR「桃谷」駅から徒歩約15分(生野区役所前)
- 人数・条件** ●定員:15人 受講料:無料
- 申込方法** TEL・FAXにて 定員になり次第締め切りです
- お問合せ先** ▶生野区ボランティア・市民活動センター(地域支援担当)
TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001

絵本の読み聞かせボランティア募集 **平日** **土日祝**

ナナナランド/なのの絵本
<http://ameblo.jp/tss7nana-7/>

私たち「ナナナランド/なのの絵本」では、一緒に絵本の読み聞かせや、イベント、ワークショップ等をしてくださるメンバーを募集しています。明るく自由なグループですので、一度お気軽にご見学ください!

- 内容** 読み聞かせは基本、第3土曜日 午後1時～1時30分
大阪市内の寺院や神社、会館等にて開催しています
※その他の日程でも活動しています
- 人数・条件** ●活動に興味のある人ならどなたでも
- 申込方法** Eメールにて
- お問合せ先** ▶Eメール tss7rose@gmail.com(担当:廣瀬)

ユニセフ・チャリティーバザーOCAT2017 土日祝

大阪ユニセフ協会
<http://www.unicef-osaka.jp>
掘り出し物がいっぱいありますので、ぜひご来場ください。バザーの収益金は全て(公財)日本ユニセフ協会を通して、国連児童基金に送られます。

- 日程** 10/14(土)午前10時～午後4時
- 場所** OCATビルB1F ポンテ広場(浪速区湊町1-4-1)
※JR[難波]駅すぐ、地下鉄四つ橋線「なんば」駅より徒歩3分
- 人数・条件** ●特になし
- 申込方法** 申込不要にてご自由にご来場ください

お問合せ先▶ TEL/06-6645-5123 FAX/06-6645-5124
Eメール un@unicef-osaka.jp(担当:弓場)

「自分をわかって欲しい人の茶話会」参加者募集! 土日祝

イキル応援プロジェクト Life Power
自分の弱さをさらけ出せる繋がりを求めている人たちの交流会です。他人に合わせて本当の自分を押し殺していると、後ですごく疲れたりしますよね? 最初に自分の弱さを開示(自分の取説)していただきます。

- 日程** 10/15(日) 午後1時～4時
- 場所** スペイン食堂「La Oliva」(中央区安土町1-2-1)
※地下鉄「堺筋本町」駅 ②号出口より徒歩2分
- 人数・条件** ●12人程度 入退場・服装・年齢等、全て自由ですのでお気軽にご参加ください
1ドリンク(300円程度)は注文いただきます
- 申込方法** 事前の申し込みは不要

お問合せ先▶ TEL/080-1002-9164(担当:野崎)

傾聴ボランティア養成講座 土日祝

大阪市都島区社会福祉協議会
<http://www.miyakorin.com>
地域活動やボランティア活動などで、人と話をする場合に「聴き上手」であるということとは、活動を楽しく円滑に進めるためには大切なことです。傾聴に興味のある人は、ぜひご参加ください。

- 日程** 10/21(土)・10/28(土) 午後1時～4時
- 場所** 大阪市都島区社会福祉協議会(ふれあいセンター都島)3階会議室
(都島区都島本通3-12-31)
- 人数・条件** ●定員:30人(申込先着順) 対象:都島区に在住・在勤・在学の人
講座修了後、傾聴ボランティアとして活動できる人 参加費:無料
- 申込方法** 電話・FAX・Eメールにて
※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/06-6929-9500 FAX/06-6929-9504
Eメール miyvc@miyakorin.com(担当:紙屋)

わたしの裏ワザ! 土日祝

特定非営利活動法人 ILDPプロジェクト
<https://projectild.jimdo.com>
高齢者に「生き生き支援」をしませんか? 楽しい・元気・笑顔のお届け、認知症予防セミナーの講師や、ちょっとした集まりでのアイスブレイクなど、自分らしく輝いて活躍する為に、レクリエーションスキルをアップしましょう!
講師:白神啓子氏(公益財団法人日本レクリエーション協会認定 レクリエーションコーディネーター)

- 日程** 10/21(土)、平成30年2/17(土) 午後2時～4時(開場:午後1時30分)
- 場所** クレオ大阪中央 3階研修室2(天王寺区上汐5-6-25)
※地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 ①・②号出口より徒歩約3分
- 人数・条件** ●どなたでも 資料代:300円 ※継続参加大歓迎です!
- 申込方法** 電話・FAX・Eメールにて 締切:各開催日の5日前まで

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-6717-2967
Eメール ildl@crux.ocn.ne.jp(担当:加藤)

「社会が おとなが 性犯罪から 土日祝

クレオ大阪中央
<http://www.creo-osaka.or.jp/chuou/index.html>
子どもが遭遇する性犯罪の1つに「電車内痴漢」があります。どうしたら、痴漢犯罪を抑制できるか、共に考えましょう。
講師:松永弥生氏(一般社団法人 痴漢抑止活動センター 代表)

- 日程** 10/14(土)午前10時～正午
- 場所** クレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)
※地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅より徒歩約3分
- 人数・条件** ●定員80人(申込先着順) テーマに関心のある人 保護者の人
資料代:400円(痴漢抑止バッジ1個付き)
※手話通訳、一時保育(有料)は要予約のこと(締切:10/4(水))
- 申込方法** 電話・FAX・HP(クレオ大阪中央)の申込専用フォームより

お問合せ先▶ TEL/06-6770-7200 FAX/06-6770-7705(担当:岸上)

認知症について考えよう 土日祝

大阪市都島区社会福祉協議会
<http://www.miyakorin.com>
認知症について理解を深めるイベントを開催します。認知症を正しく理解して、認知症の人や、その家族を温かく見守る「地域の応援者」になりませんか?どなたでもお気軽にご参加ください。

- 内容** 10/14(土) 午後1時～4時(開場:12時30分～)
・認知症サポーター養成フォローアップ講座(午後1時～2時)
・薬に頼らない認知症ケア(午後2時10分～3時10分)
講師:仙台富次病院 統括理事 医学博士 藤井正彦氏
・介護予防体操 コグニサイズ(午後3時20分～4時)
講師:公益財団法人 尼崎スポーツ振興事業団 竹田由宇氏
- 場所** 大阪市立都島区民センター(都島区中野町2-16-25)
※JR[桜ノ宮]駅、「京橋」駅、「大阪城北詰」駅より徒歩約10分、市営バス「都島区役所前」下車すぐ
- 人数・条件** ●定員:200人 参加費:無料
- 申込方法** 申込不要(当日先着順)

お問合せ先▶ TEL/06-6929-9500 FAX/06-6929-9504
Eメール miyvc@miyakorin.com(担当:紙屋)

「各種交流会・ボランティア養成講座」 平日

大阪市福島区社会福祉協議会/福島区ボランティア・市民活動センター
<http://fukushima.kusyakyou.or.jp/>
《第2回 企業・NPO交流会 in Fukushima》

- 内容** 10/25(水)午後1時30分～4時30分(受付:午後1時～)
1部 講演会「熊本地震と災害ボランティアセンター」
2部 演習「企業や団体が災害時にできることは?」
講師:宮原栄志氏(熊本市社会福祉協議会 北区事務所 所長)
- 場所** ロイヤルシティーホール野田(福島区吉野1-22-8)
- 人数・条件** ●定員:50人(1組2人まで) 参加費:無料
- 申込方法** インターネット申込サイト すぐこちらまで
⇒<http://kokucheese.com/event/index/477137/>

《傾聴ボランティア養成講座》

- 内容** 11/1(水)「ボランティア活動について」「そのまま受け止めて聴く」
11/22(水)「うなずきとあいづちで聴く」
11/29(水)「相手の気持ちを大切に聴く～言葉以外も観察する～」
講師:関西プロボノの会KICOKA33
- 場所** 福島区在宅サービスセンター(あいあいセンター)2階(福島区海老江6-2-22)
- 人数・条件** ●定員:20人 参加費:無料
- 申込方法** 電話・FAXにて

《大阪市 コミュニティサロン交流会》

- 内容** 11/15(水)午後1時30分～3時30分
講演「コミュニティサロンの現状と今後期待されること」、団体事例発表、市内各サロン・カフェ交流会など
- 場所** 大阪市立福島区民センター3階(福島区吉野3-17-23)
- 人数・条件** ●定員:80人 参加費:無料
市内でコミュニティサロンやカフェを開催している運営者やスタッフ
- 申込方法** 電話・FAXにて(締切:10/31(火))

お問合せ先▶ TEL/06-6454-4553 FAX/06-6454-6331


82歳の現役プログラマー 若宮正子さんOSAKA講演!
土日祝

NPO法人 キャリアスイッチ
単

<https://www.careerswitch.jp>

今年シリコンバレーで開催された アップル世界開発者会議で、CEOティム・クック氏から世界に向けて紹介された「輝く高齢者」若宮正子さんが大阪へ!! 必ず元気に、心豊かになれる講演です。

日程 10/29(日)午後2時~3時30分 (受付:午後1時30分)

場所 大阪府男女共同参画・青少年センター(トーンセンター)1階
パフォーマンススペース(中央区大手前1-3-49)
※京阪・地下鉄「天満橋」駅①号出口から東へ約350m

人数・条件 ●定員130人(申込先着順) 参加費:2,000円

申込方法 FAX・Eメールにて 定員になり次第締め切ります

お問合せ先 ▶ TEL・FAX/06-6940-4633
Eメール careerswitch07@gmail.com


『大阪区民カレッジ』平成30年度受講生募集
平日

特定非営利活動法人 大阪区民カレッジ
単

<http://www.osakakumin.org/>

地域の現状や歴史、伝統文化、福祉などを総合的に学び、地域への誇り、郷土愛の育成を計ります。地域活動を通じて、地域を盛り上げましょう! 講座内容等はHPをご覧ください。

日程 平成30年4月~翌年の3月までの1年間(全26回)
全て月曜日 午前10時~午後3時

場所 大阪市内6校(中央校・北校・東成校・東成校・天王寺校・西校)からお選びください

人数・条件 ●各校40人(申込先着順・地域優先枠あり) 年齢・性別不問
全期間受講できる大阪府民 年間受講料:26,000円(一括)
※校外学習費や教材費・見学交通費は別途必要です

申込方法 HPの申込専用フォームより、またはHPから申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、事務所まで持参のこと 10月より申込開始
※各校定員になり次第締め切ります

お問合せ先 ▶ 〒540-0006 中央区法円坂1-1-35 大阪市教育会館6階
TEL/06-6947-2710 Eメール info@kumin-fumin-college.com(担当:梅橋)


2017年度 社会福祉事業 NPO基盤強化資金助成 住民参加型福祉活動資金助成

公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団

<http://www.sjnkwf.org/>

地域における高齢者・障がい者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となり、包括的な支援を行なう活動に必要な資金を助成します。

- 対象団体**
- ①~③を全て満たしている団体が対象
 - ①日本国内での活動
 - ②営利を目的としない団体(5人以上で活動、法人格の有無問わず、ただし社会福祉法人は除く)
 - ③地域における高齢者・障がい者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民主体で包括的な支援を行なう活動

助成金額 1団体30万円を上限とする(総額600万円を予定)

申請方法 HPの申込フォームより、必要事項を記載して送信のうえ、追加資料を郵送してください。追加資料等の詳細は必ずHPにてご確認ください
締切:10/20(金)午後5時まで
※郵送による申請の場合はHPから申込書をダウンロードしてください

お問合せ先 ▶ TEL/03-3349-9570 FAX/03-5322-5257


当事者本人“生の声”での講演会 性同一性障害の私が 自分らしく人生を歩めたのは…
土日祝

Life hospitality management service
単

<http://lhms.jp>

『どのような苦労があるの?』『どのように生活しづらいの?』『どのような社会の障害があるの?』『どのように克服したの?』『どのような自分らしさなの?』 人生の荒波から自分らしさを手に入れたエピソードを紹介します。

日程 10/21(土)午後2時~4時30分 (開場:午後1時30分)

場所 大阪市立住吉区民センター 2階 図書館棟 集会室4
(住吉区南住吉3-15-56) ※南海高野線「沢ノ町」駅より徒歩5分

人数・条件 ●定員60人(申込先着順) どなたでも 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・HPの申込専用フォームより
※住所・氏名(団体名)・参加人数・連絡先をお知らせください

お問合せ先 ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
Eメール info.lhmservice@gmail.com(担当:山崎)


こぐま社編集長 関谷裕子さん 講演会 (子どもゆめ基金助成活動)
土日祝

おはなしボランティア アナansi
単

「子どものことばと心を育てる絵本~こぐま社50年の歩みを振り返って」をテーマに、絵本の作り手ならではの視点でお話をさせていただきます。

日程 11/5(日)午後2時~4時

場所 大阪市立大正会館(大正区コミュニティーセンター) 2階 第4・5会議室
(大正区千島2-6-15) ※市営バス「大正区役所前」下車すぐ

人数・条件 ●定員50人(申込先着順)
子どもの読書推進活動に興味のある人
資料代:500円

申込方法 電話・Eメールにて ※定員になり次第締め切ります

お問合せ先 ▶ TEL/080-3835-7230 FAX/06-6555-1561
Eメール m-fu@bca.bai.ne.jp(担当:福元)


『阪急阪神 未来のゆめ・まち基金』第9回助成プログラム

阪急阪神ホールディングス グループ

<http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

《募集説明会》
助成応募にあたり、募集説明会を実施します。できるだけご参加ください。
日時:10/4(水) 午後6時30分~7時30分(開場:午後6時)
会場:阪急電鉄本社ビル1F エコルテホール(北区芝田1-16-1)
※必ず事前に以下のページよりお申込みください→http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/

- 募集分野** (A)『地域環境づくり』 (B)『次世代の育成』

募集部門 『部門I』50万円を助成 『部門II』100万円を助成

応募方法 応募書類一式、正本1部を助成事務局(大阪ボランティア協会)まで、郵送または持参してください
※詳しくはHP(http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/)より『募集要項』をダウンロードしてご確認ください 応募締切:10/23(日)午後5時必着

お問合せ先 ▶ 社会福祉法人 大阪ボランティア協会 TEL/06-6809-4901
Eメール office@osakavol.org(担当:榎木(むくのき)・永井)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

～海外から日本へ～
**大阪の高校に学ぶ
 若者たち Vol.14**

season **2**

プロフィール

おおたてんつ
太田天賜(中国)
 府立高校3年生
 好きなこと
アニメ、NBA観戦(*)

ニーハオ
你好
 こんにちは



海外から来日、帰国して学ぶ高校生。複眼的な視野をもつ彼らが
 毎号1人ずつ登場します。

(協力: NPO法人 おおさかこども多文化センター)

4年前、日本に来て最初のころは、すべてにおいて言葉が通じないことが多く、誤解が起きやすかったです。そこで、家で日本語の教科書を使って勉強したり、学校で日本語サポートの先生に教えてもらったりして日本語を勉強してきました。高校生活では勉強を頑張りました。特に、国語を頑張りと、この間の国語のテストでは高得

点を取ることができました。また、友人関係づくりも、自分から積極的に話しかけて頑張りました。友だちと趣味や日常のことをしゃべるのが高校生活で一番楽しいです。

今は大学受験の勉強をしています。大学を出てから、パソコンを使う職業に就けるように頑張っています。

(*)ナショナル・バスケットボール・アソシエーション

突撃取材のコーナー Season II

福祉ボランティア活動がより充実したものになるように、平成28年度、大阪市ボランティア活動振興基金を助成された団体を紹介します。

地域の中で、のびのびボランティア活動

**大阪市立東三国中学校
 ジュニアリーダー**



地域ボランティアへの感謝と活動への決意を力強く宣言しました

復興途中の被災地の様子や現

淀川区の東に位置する市立東三国中学校には、同校の生徒で構成されているジュニアリーダーが年間を通じて様々なボランティア活動に取り組んでいます。全校生徒約3000人の大半がこのジュニアリーダーに登録し、地域活動協議会が実施するクリーンウォーク(清掃活動)や地域の運動会、小学校で開催される子ども会キャンプファイヤーなどの活動にボランティアとして参加、地域住民や小学生と積極的にコミュニケーションを取りながら活動に励んでいます。中でも「命を守る行動」を重点活動に掲げ、「防災至上」の観点から、ジュニアリーダーは2年

地の中学生ボランティアとの交流活動を行なっています。昨年東北を訪れた山崎菜々さんと大西航貴さん



地域ボランティアも参加しての結成式

を見て防災の大切さを学んだ。「自分の住む地域の防災活動にも活かしていきたい」と話します。

この日は、平成29年度ジュニアリーダー結成式が行われ、生徒80人と教職員・地域役員30人が参加し2年間のボランティア活動に取り組んでいくことを確認するとともに、大平義春東三国地域活動協議会会長や渋谷靖淀川区副区長からも、ジュニアリーダーの活動に大きな期待が寄せられました。

大阪市立東三国中学校

淀川区東三国6-3-68
 TEL 06-6391-3588
 FAX 06-6391-2935

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。



本店営業部および南田辺支店で ロビー展を開催しました

当金庫は、今年創立90周年を迎え、記念事業として本店営業部と南田辺支店でロビー展を開催しました。

本店営業部では「ユニセフ写真展」を開催し、紛争地や被災地などで支援を必要としている世界の子もたちの写真や救援物資などを展示することにより支援活動の周知に協力しました。



「ユニセフ写真展」
(シリアの子どもたち)

一方、南田辺支店ではNPO法人「子どもデザイン教室」と協働して、児童養護施設で暮らす子どもたちが制作した絵本の原画展を開きました。同法人は、児童養護施設で暮らす子どもたちが、絵本創作活動を通じて目に見える成果で評価を受け、自立後の生活力向上につなげる取り組みを行っています。ロビー展では、絵本展示のほか大阪市で取り組む里親制度等の紹介も行われ、子どもの貧困問題の啓発に協力しました。



南田辺支店でのロビー展の様子

当金庫では今後、これらのロビー展を他店においても開催し、地域の課題解決に向けた活動を支援してまいります。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

③ ①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO220号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2017年10月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤字が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	117×170
本文 1ページ	156,000円	257×182 240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170
本文 1/5ページ	38,000円	48×162

※原稿は原寸大の完全原稿(ボジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 *ふれあいネットワーク*

大阪市ボランティア・市民活動センター

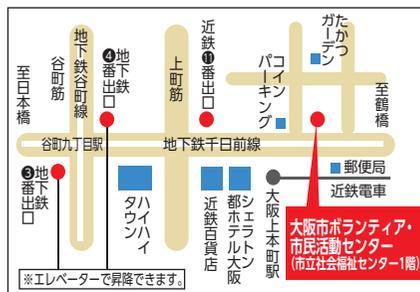
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / ocvic@osakacity-vnet.or.jp <http://www.osakacity-vnet.or.jp>

- 開館時間: 午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日: 2017年9月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

大阪市営地下鉄(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、近鉄電車(大阪難波・阿部野橋・大阪上本町 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫市内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvic>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ることに。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元子どもたちの明るい笑顔を力にして私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティアビューロー	中央区上本町西2-5-25	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万体系町5-26	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7	6478-2941	6478-2945
淀川区豊かな協働推進センター	淀川区三国本町2-14-3	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸口5-浜6-12	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20	6656-0080	6656-0083